第11回とちぎ身障OT交流会

急性期から地域への繋がりと今後の可能性
～OTの職域の広がりについて考える～

地域包括ケアシステムやMTDLPの推進が謳われ，より地域との繋がりが重要視されてきている今日のOT業界ですが，ふと，作業療法士って病院以外や地域で一体どんな仕事が出来るの？？どこまでが作業療法士の仕事の範囲なの？？と一度は考えた事はありませんか．

今回は多様な領域・病期で豊富な臨床経験をお持ちの県立岡本台病院作業療法士，片根実先生をお招きいたしまして，作業療法士の様々な仕事や職域の広がり，今後の可能性について，講義を頂く機会を企画しました．

急性期・回復期・生活期，どの時期において違いはあってもそれぞれが繋がりがあって，OTとしていろんな仕事やいろんな働き方があると思います．今後の作業療法士の可能性ついて考える一つのきっかけとなれば幸いです．



日時：令和元年11月8日（金）　19：00～20:30
（18：30～受付開始）

場所：医療法人社団友志会石橋総合病院　1階会議室
栃木県下野市下古山1丁目15番4

申し込み：とちぎ身障OT交流会ホームページ
https://tochigi-ot.jimdofree.com/
の「お申し込み」フォームよりお申し込みください．

【お問い合わせ】とちぎ身障OT交流会事務局
担当：松川勇　足利赤十字病院リハビリテーション技術課
TEL：0284(21)0121

【申し込み期限】令和元年11月5日(火)

【その他】
・日本作業療法士協会，生涯教育ポイント(1ポイント)が付与されます．
・30分以上の遅刻で無効となります．







【とちぎ身障OT交流会】
この交流会は．脳血管疾患・高次脳機能障害やハンドセラピィに関して，臨床に即した内容で，疾病理解・評価方法・治療手技や支援方法などを座学・症例検討・文献抄読・実技研修を通して学び，臨床に役立つ情報を得ることを目的に開催します．また，参加者同士が気軽に質問や情報交換の行える会にしたいと考えており，年4回の開催を予定しています．「とちぎ・身障・OT」ですが，地域・領域・職種は問いません．　多くの皆様の参加をお待ちしております．